

## 介護老人保健施設しおさい 算用子美登里

**功 績** 算用子主任は20年の永年勤続表彰をされた、しおさいの代表的な職員です。これまでも様々なイベント食を提供し、利用者さんに「食」を通して楽しみの提供をしてきました。その取り組みは地域においても評判となっております。現状に甘んじることなく、今年度、あきらめていた企画食にチャレンジ。現状の人員でもできる内容を考案し、通所利用増に貢献。コロナ終息後初の1日利用者30人に到達させた功績。

**推 薦 者** 長嶋とも美

**推 薦 理 由** ピンチの際にも持ち前の明るさとチャレンジ精神で、常に利用者さんに笑顔を届けることを考え、「食」を通して楽しみの提供を継続する姿は、管理職の鏡であり、しおさい ONE TEAMの要です。施設運営にも大きく貢献していることも含め理事長賞に値すると思え推薦させていただきます。

### 内 容

---

当施設では令和3年1月に新型コロナウイルスクラスターが発生してしまいました。コロナ発生時に働く調理スタッフは3名となってしまった中、算用子主任は有事における利用者さんの栄養管理のみならず、現場の私たち職員の体調管理まで気遣って下さいました。緑の下の力持ちとして支えてくれた栄養部門でしたが、コロナクラスター発生の影響やケガの再発等により、3月に調理スタッフ3名の復帰はなく、そのまま退職となりました。

算用子主任は、今年度の部門目標を「現状の人がいない」を打破し、「現状での体制基盤の強化」にしましたが、利用者さんの満足度を追い求め、利用者さんに喜ばれるメニュー、インパクトあるメニュー・現状人員で回せるメニュー・・・はないかと考え、「にぎり寿司」企画に辿り着きました。全粥の利用者さんには、冷凍のやわらかシャリ玉を使用して手間を省き、米飯のシャリ玉は施設で作成し、コストを削減する。シャリの上に定番のネタと時期のネタを乗せていき、季節のバリエーションを楽しむ。簡単ではないけど、今の人数でも提供が可能な方法を考えました。長きに渡り、しおさいの台所を牽引してきた算用子主任への信頼は厚く、反対するスタッフはおらず、今年度企画は「お寿司の日」でにぎり寿司8貫の提供が決まりました。

また、夏季シーズンも温度管理がしっかり出来ていれば生の提供も可能ではないかと考え、保健所にも問い合わせ、施設内での会議でも話し合い、しおさい開設依頼初の夏季シーズンの刺身提供にチャレンジすることになりました。少ない人数の中でも、ポスターも作成し、各フロアに掲示して利用者さんに今年度企画をお知らせしています。その甲斐あって、クラスター終息後に低迷していた通所ご利用者においては、「にぎり寿司」企画の初回となる5月には通所ご利用者5名の利用増しがあり、今年度初の30人突破に貢献しました。その後も6月通所ご利用者増し9名、7月通所ご利用者増し5名、8月通所ご利用者増し6名と大きく貢献しております。また長期入所ご利用者にも、コロナ禍で回転寿司外出企画中止など続いている中、施設内でお寿司が食べられると大変好評で、毎月のお寿司の日を楽しみにしていらっしゃいます。人員不足を言

い訳にすることなく、どんな状況でも「食」を通して、利用者さんに笑顔を届けるのみならず、通所のご利用増しにも貢献するなど、算用子主任の絶え間ない努力は、私をはじめ多くの職員の支えでもあり模範でもあります。この功績は、理事長賞に値すると考え、推薦させていただきたく存じます。